

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年4月10日(2025.4.10)

【公開番号】特開2025-31941(P2025-31941A)

【公開日】令和7年3月7日(2025.3.7)

【年通号数】公開公報(特許)2025-042

【出願番号】特願2024-229630(P2024-229630)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和7年4月2日(2025.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定検知手段と電気的に接続され、遊技に対する遊技価値を付与するための処理を実行する遊技価値付与手段と、

前記遊技価値付与手段と電気的に接続され、所定の処理を実行する処理実行手段と、を備える遊技機において、

前記遊技価値付与手段は、

前記遊技価値を付与するための処理に用いられる情報であって、前記所定検知手段の検知に対して参照される情報である参照用情報を記憶する第1参照用情報記憶手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって遊技を進行させるための所定処理の実行を開始する前に、前記第1参照用情報記憶手段に記憶されている参照用情報に対応した参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第1送信手段と、

前記所定検知手段による検知に基づいて取得された情報に基づく所定情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第2送信手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後に、所定期間が経過するまで処理の進行を待機させる手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって前記所定処理の実行を開始する前に、所定記憶領域が正常であるか否かを判定するための所定判定処理を実行する手段と、を備え、

前記所定判定処理にて前記所定記憶領域が正常ではないと判定された場合、それに対応する処理が実行される構成であり、

前記所定判定処理にて前記所定記憶領域が正常であると判定された場合、その後に前記第1送信手段による前記参照用情報信号の送信が実行される構成であり、

前記処理実行手段は、

前記遊技価値付与手段から送信された前記参照用情報信号に対応した参照用情報を記憶する第2参照用情報記憶手段と、

前記第2送信手段から送信された前記所定情報信号、及び前記第2参照用情報記憶手段に記憶された参照用情報に基づいて、前記所定の処理を実行する実行手段と、

前記実行手段による前記所定の処理の処理結果に関する情報である処理結果情報を記憶

40

40

50

する処理結果情報記憶手段と、
所定の操作が行われたことに基づき所定の契機が発生した場合に、前記処理結果情報記憶手段に記憶された前記処理結果情報を消去させる手段と、
を備え、

前記遊技価値付与手段は、遊技の進行を制御する主制御手段であり、
前記処理実行手段は、演出の実行を制御する演出制御手段であり、
遊技の進行制御が停止される所定の事象が発生している状況であっても前記遊技価値付与手段からの前記参照用情報信号の送信が行われる構成であり、
前記第1送信手段は、前記所定期間が経過した後に、前記参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する構成であり、
遊技の進行制御が停止される所定の事象が発生した場合には前記第2送信手段による前記所定情報信号を送信するための所定の制御が実行されない構成であり、
前記所定の処理は、遊技を行うために使用される価値の付与とは異なる処理であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

上記課題を

に対する遊技価値を付与するための処理を実行する遊技価値付与手段と、
前記遊技価値付与手段と電気的に接続され、所定の処理を実行する処理実行手段と、

を備える遊技機において、
前記遊技価値付与手段は、

前記遊技価値を付与する。

前記連携機能と行なうたる処理に用いられる情報をつけて、前記所定候補手段の候知に対して参照される情報である参照用情報を記憶する第1参照用情報記憶手段と、本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって遊技を進行させるための所定供

本遊技機への電力の供給が開始された後であつて遊技を進行させるための所定処理の実行を開始する前に、前記第1参照用情報記憶手段に記憶されている参照用情報に対応した参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第1送信手段と、

前記所定検知手段による検知に基づいて取得された情報に基づく所定情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第2送信手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後に、所定期間が経過するまで処理の進行を待機させる手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって前記所定処理の実行を開始する前に、所定記憶領域が正常であるか否かを判定するための所定判定処理を実行する手段と、を備え、

前記所定判定処理にて前記所定記憶領域が正常ではないと判定された場合、それに対応する処理が実行される構成であり、

前記所定判定処理にて前記所定記憶領域が正常であると判定された場合、その後に前記第1送信手段による前記参照用情報信号の送信が実行される構成であり、

前記処理実行手段は、

前記遊技価値付与手段から送信された前記参照用情報信号に対応した参照用情報を記憶する第2参照用情報記憶手段と、

前記第2送信手段から送信された前記所定情報信号、及び前記第2参照用情報記憶手段に記憶された参照用情報に基づいて、前記所定の処理を実行する実行手段と

前記実行手段による前記所定の処理の処理結果に関する情報である処理結果情報を記憶する処理結果情報記憶手段と、

所定の操作が行われたことに基づき所定の契機が発生した場合に、前記処理結果情報記憶手段に記憶された前記処理結果情報を消去させる手段と

を備え、

前記遊技価値付与手段は、遊技の進行を制御する主制御手段であり、

前記処理実行手段は、演出の実行を制御する演出制御手段であり、

遊技の進行制御が停止される所定の事象が発生している状況であっても前記遊技価値付与手段からの前記参照用情報信号の送信が行われる構成であり、

前記第1送信手段は、前記所定期間が経過した後に、前記参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する構成であり、

遊技の進行制御が停止される所定の事象が発生した場合には前記第2送信手段による前記所定情報信号を送信するための所定の制御が実行されない構成であり、

前記所定の処理は、遊技を行うために使用される価値の付与とは異なる処理であることを特徴とする。

10

20

30

40

50